

事前評価個表

| | |
|------|----|
| 整理番号 | 17 |
|------|----|

| | | | |
|---------|-------------------|--------|------------------------------|
| 地域（地区）名 | よしのがわ 吉野川 | 事業名 | 森林環境保全整備事業 |
| 計画策定主体 | 徳島県 | 対象市町村 | とくしま 徳島市ほか 15 市町村 |
| 事業実施期間 | R4 年度～R8 年度（5 年間） | 事業実施主体 | 県、市町村、森林所有者、森林組合、 森林整備法人等 |

| | |
|----------|---|
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は徳島県の北部に位置し、北は讃岐山脈、南は剣山系の諸連峰にはさまれた 7 市 8 町 1 村からなっている。</p> <p>本地区の森林面積は 186 千 ha（森林率 70%）、対象民有林は 173 千 ha（森林全体の 93%）、うちスギ、ヒノキを主体とする人工林は 97 千 ha（人工林率 57%）、主に間伐が必要となる VI～X II 齢級が 66 千 ha（人工林の 68%）を占めている。</p> <p>また、本地区は、四国の重要な水源である吉野川への水の供給源として重要な地域であるが、近年、所有者の経営意欲の減退や林業従事者の高齢化に伴う人手不足等の影響もあり間伐等の手入れが充分実施できていないことから、森林の有する水源涵養等の公益的機能の発揮へ支障をきたすことが懸念される。</p> <p>このことから、本県では、より効率的に施業を実施するための基盤整備や多様化する木材ニーズへの対応を図るため、平成 17 年から林業プロジェクトを実施しており、令和元年からは「スマート林業プロジェクト」として IoT、AI 等の最先端技術の活用を推進し、川上から川下までが一体となった木材の生産・流通・加工体制の構築と新たな人材の育成・確保に取り組むことで、適時適切な森林整備を目指しているところである。</p> <p>このため、水源涵養をはじめ地球温暖化の防止や林産物の供給などの森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、効率的な施業に不可欠な路網整備と造林、保育、間伐、更新伐等の適切な森林整備を実施する。</p> |
| 事業内容・事業費 | <p>森林整備：5,540ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、樹下植栽、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：11,326 m</p> <p style="padding-left: 40px;">林道開設</p> <p>総事業費：6,282,235 千円（税抜き 5,711,123 千円）</p> |
| 費用便益分析結果 | <p>$B/C = 3.28$</p> <p>（総便益（B）=24,576,441 千円、総費用（C）=7,482,673 千円）</p> |
| 評価結果 | <p>必要性：水源涵養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する多面的機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</p> |

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

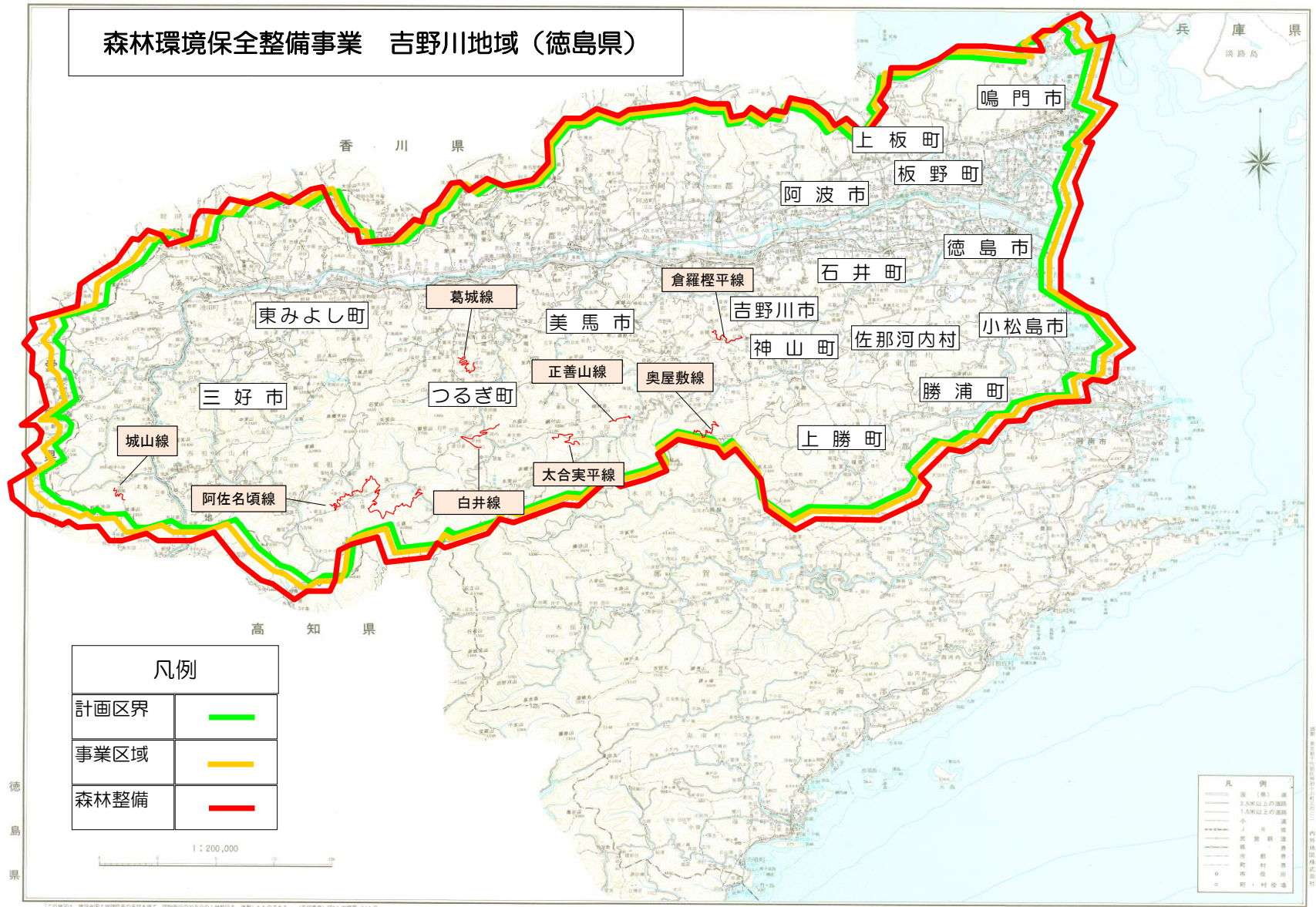
都道府県名：徳島県

地域(地区)名：よしのがわ吉野川

(単位：千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評 価 額 | 備 考 |
|-------------|--|------------|-----|
| 水源涵養便益 | 洪水防止便益 | 5,256,694 | |
| | 流域貯水便益 | 1,514,101 | |
| | 水質浄化便益 | 5,716,691 | |
| 山地保全便益 | 土砂流出防止便益 | 4,255,514 | |
| 環境保全便益 | 炭素固定便益 | 4,753,794 | |
| 木材生産等便益 | 木材生産経費縮減便益 | 1,644 | |
| | 木材利用増進便益 | 653 | |
| | 木材生産確保・増進便益 | 1,057,591 | |
| 森林整備経費縮減等便益 | 森林管理等経費縮減便益 | 657 | |
| | 森林整備促進便益 | 1,307,723 | |
| 災害等軽減便益 | 災害復旧経費縮減便益 | 494,293 | |
| 維持管理費縮減便益 | | 217,086 | |
| 総 便 益 (B) | | 24,576,441 | |
| 総 費 用 (C) | | 7,482,673 | |
| 費用便益比 | $B \div C = \frac{24,576,441}{7,482,673} = 3.28$ | | |

森林環境保全整備事業 吉野川地域（徳島県）



この地図は、徳島県国土建設部による委託業務、関係機関の協力により作成されたものであり、（国土地理院）提供の地図データ（2014年）を基に作成されています。